安威川ダム　第９４回岩盤判定会議　議事要旨

日　　時：令和２年１０月３０日（金）　１４：００～１６：００
場　　所：安威川ダム建設工事ＪＶ事務所
出 席 者：別紙「出席者一覧」のとおり
資　　料：第９４回 岩盤判定会議資料（別冊資料含む）
検査対象：＜地盤検査＞
コアフィルター敷 右岸部：No.6+8～No.8+2
ロック敷 右岸下流部：No.6+１６～No.8+8、DC+１９～DC+６８
ロック敷 右岸上流部：No.7+１１～No.8+3、DC-１９～DC-３４

主な指摘事項（地盤検査の記録に掲載するもの）

【コアフィルター敷】
- ボーリング孔の孔埋めを行うこと。
- 凹部を細粒ロック材で盛り立てること。
- 幅の狭い亀裂をモルタルで充填すること。
- 浮石を除去すること。

【ロック敷】
- ボーリング孔の孔埋めを行うこと。
- 木根を除去すること。
- 断層沿いの幅の狭い凹部は掘削除去して整形するか隙間を細粒ロック材で盛り立てること。
- 浮石を除去すること。

概　　要

〇前回議事要旨および是正報告資料に関する指摘事項
- 特になし。

〇資料に関する指摘事項
- No.7+8～No.7+１２、DC-12～DC-１４付近でCLl級と判定されている部分は、現地確認の結果CLh級に変更すること。

〇現場における指摘・是正事項
【コアフィルター敷】
- No.7+１０、DC-12 付近、No.7+１０、DC-10 付近、No.7+9、DC-１０付近、No.6+１８、DC-１３付近、No.6+１６、DC-１３付近、No.6+9、DC+9付近
  ボーリング孔の孔埋めを行うこと。
- No.7+5、DC+１３付近、フィルタ敷右岸法面おいて凹部となっている部分を、細粒ロック材で盛り立てること。

・No.７+１０、DC-１４付近、幅の狭い亀裂をモルタルで充填すること。
・No.６+１５、DC+１１付近、全体的に浮石が残っているので除去すること。

【ロック敷】
・No.７+１８、DC+２２付近、ボーリング孔の孔埋め、木根除去、全体的に浮石が残っているので除去すること。
・No.８、DC-２０付近、浮石が残っているので除去すること。
・No.８+２、DC+２２付近、浮石が残っているので除去すること。
・No.８+５、DC+３０付近、F1.1 断層沿いの幅の狭い凹部は掘削除去して整形するか隙間を細粒ロックにより盛り立てること。
・No.８+５、DC+３８付近、全体的に浮石が残っているので除去すること。

〇その他の意見
・岩盤面の指摘箇所等を明示するために用いたスプレー塗料が、固着していたので、盛立前に除去すること。

＜地盤検査官のコメント＞
前回までの指摘事項について、未対応一覧にある１ヵ所を除き写真等により是正状況を確認した。
本日検査した岩盤は所定の基礎岩盤であることを確認した。
今回の範囲は、風化が早くマサ化しやすいので、盛立直前に表面の風化している部分を切削除去すること。
また、浮石が多い箇所があるので確実に除去すること。